

機械器具 (60) 歯科用エンジン  
一般医療機器 歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット (JMDNコード 34713000)  
**オートスキャン DS-EX Pro**

**【禁忌・禁止】**

本品を、歯科修復物の設計以外の目的で使用しないこと。

**【形状、構造及び原理等】**

1.外観



2. サイズ等

寸法	260 × 270 × 420 (単位:mm)
重量	5kg
電気的定格	AC 100~240 V, 1.2A, 50~60 Hz

3.仕様

カメラ解像度	1,300,000	
精度	<0.010mm	
測定範囲	100 × 100 × 75(単位:mm)	
測定時間	上下顎咬合	約 8 秒
	上顎／下顎	約 15 秒
	支台歯 1~8 本	約 15 秒
	印象	約 70 秒
温度	10°C~30°C	
ファイル形式	STL, OBJ	
インターフェース	USB 3.0	

4.原理

本体に内蔵された LED 光源から照射される測光パターンを歯型模型へ走査し、その映像を 2 つの内蔵 CCD カメラが三次元的形状をデジタルデータ化する。取り込まれたデータをパソコンへ転送し、歯科用デザインソフトウェア上で歯科修復物の設計をおこなう。

**【使用目的又は効果】**

本装置は、複合ソフトウェアを利用した装置で、技工所又は技工室内に設置して歯科修復物のコンピュータ支援設計(CAD)に用いる機器である。

**【使用方法等】**

**【使用方法】**

- 1) 使用前の準備
  - ① ソフトウェアをパソコンにインストールし、インストール後、パソコンを再起動する。
  - ② 本品の電源コード、USB ケーブルの順にパソコンに接続した後、電源を入れる。(接続の順を逆にしないこと。)
  - ③ 専用ソフトウェア(Dental Scan)を起動する。
  - ④ 使用前、本品が正しく設置されているか確認する。
  - ⑤ 本品のキャリブレーションをおこなう。

2) 使用中の操作

- ① 測定する模型をしっかりと固定して設置する。
- ② ソフトウェアで模型を 3 次元的に取り込む。正常に取り込みがおこなわれたか、確認する。
- ③ 取り込み後に模型を取り出す。
- ④ CAD ソフト(exocad)で歯科修復物の設計をする。

3) 使用後の処置

- ① ソフトウェアを終了し、パソコンの電源を切る。
- ② スキナの電源を切る。

**【使用方法に関連する使用上の注意】**

- ・精密機器のため、取扱には十分注意すること。
- ・機器を修理、改造しないこと。
- ・本品の操作に精通していること。
- ・本品は、使用目的に記載された用途以外には使用しないこと。
- ・本品は歯科医療従事者以外使用しないこと。

**【保管方法及び有効期間等】**

**【保管方法】**

- ・汚れた場合はやわらかい布で拭き取ること。
- ・水のかからない場所に保管すること。
- ・気圧、温度、湿度、風通し、日光、埃、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響の生じる恐れのない場所に保管すること。
- ・傾斜・振動・衝撃など安定状態に注意して保管すること。
- ・化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。
- ・歯科医療従事者以外が触れないように、適切に保管・管理すること。
- ・長期間使用しない場合は、電源コードを抜いておくこと。
- ・キャリブレーションは定期的におこなうこと。

**【耐用期間・使用期間】**

プロジェクター投射 約 20,000 時間(自己認証による)

ただし、耐用期間は使用条件、使用環境により差異を生じることがある。

**【保守・点検に係る事項】**

- ・機器及び部品は、トレーニングを受けた者が必ず定期的な保守点検をおこなうこと。
- ・しばらく使用しなかった機器を再使用する時には、使用前に必ず機器が正常かつ安全に動作することを確認すること。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

**【製造販売元】\***

ペントロンジャパン株式会社

〒140-0014 東京都品川区大井 4-13-17

TEL 03-5746-0316 Fax 03-5746-0320

**【製造元】**

ハンヂョウ シャイニング 3D テック社 (中国)

(Hangzhou Shining 3D Tech Co., Ltd.)